

平成28年度木のあふれる街づくり事業

かごしま木づかいモデル製品の設置

No.1 信愛こどもの園 [鹿屋市]



【木材使用量】

0.37 m³ (スギ, ヒノキ)

【助成額】

211,000 円

【整備の概要】

県産スギ, ヒノキを使用し、安全性を考慮した丸みのあるデザインの木製品 (テーブル, イス, 絵本スタンド等) を設置。

【事業主体】 学校法人 信愛学園

かごしま木づかいモデル施設の整備

No.1 留学生等交流ハウス [いちき串木野市]



【事業主体】 いちき串木野商工会議所

【木材使用量】

16.32 m³ (スギ)

【助成額】

4,625,000 円

【整備の概要】

商店街の空きビルを県産スギにより改修し、留学生や地域住民の交流スペースを整備。

No.2 あさひが丘乗馬倶楽部シュバル [鹿児島市]



【事業主体】 社会福祉法人 落穂会

【木材使用量】

38.52 m³ (スギ)

【助成額】

5,000,000 円

【整備の概要】

県産スギにより乗馬倶楽部を建築し、利用者の活動スペースや地域の方々との交流の場を整備。

No.3 認証かごしま材の家「神宮の家」 [霧島市]



【事業主体】 オールかごしま住まいのネットワーク

【木材使用量】

35.85 m³ (スギ)

【助成額】

5,000,000 円

【整備の概要】

構造材や小割材には認証かごしま材、その他部材にも県産材を使用し、県産材を広くPRする場を整備。

かごしま木づかいモデル施設の整備

No.4 屋久杉自然館 [屋久島町]



【事業主体】 屋久島町

【木材使用量】

15 m³ (スギ)

【助成額】

1,582,000 円

【整備の概要】

屋久島地杉を使用し、展示スペースを改修するとともに、からくり装置を設置し、屋久島地杉を肌で感じてもらう場を整備。

木製品の開発及び普及

No.1 スギ材で作る園芸用品ストッカー



【使用樹種】

スギ

【助成額】

211,000 円

【開発の概要】

県産スギ(防腐処理材)を使用し、屋外でも長期間使用することができる組立式の園芸用品ストッカー。

【事業主体】 NPO法人 森と木の研究所

No.2 接合型大判CLTパネル



【使用樹種】

スギ

【助成額】

2,000,000 円

【開発の概要】

現場での施工性を向上させるため、既存のCLTパネルを鉄筋により接合・大判化。

【事業主体】 山佐木材株式会社